

春の気象災害 融雪洪水となだれ

4月になり冬の厳しい寒さがやわらぎ、徐々に気温が上昇する季節となってきました。しかし、山間部や山沿いではまだ多くの雪が残っており、「なだれ」や「融雪洪水」の発生が多い時期となりますので注意が必要です。

・なだれとは

なだれには「表層なだれ」と「全層なだれ」があり、この時期は気温の上昇や降水により融けた水で滑りやすくなった地表面上を、積雪層全体が滑り落ちる「全層なだれ」に注意が必要となります。

雪の多い地域に住まわれている方はもちろん、登山やスキーなどのレジャーで多雪地域を訪れる方も最新の気象情報に留意し、雪崩が発生しやすい状況のときには、急な斜面や雪面に亀裂があるなど危険な場所には近づかないでください。

気象庁では、なだれが発生しやすい気象条件が予想されるときには「なだれ注意報」を発表して注意を呼びかけています。

・融雪洪水とは

4月～5月頃に大雨が降ったとき、流域内の積雪が大量に融けて河川の水位や流量が異常に増大することで引き起こされる洪水を言います。

気象庁では大雨や融雪などにより河川が増水し、災害が発生するおそれがあると予想したときに「洪水注意報」や「洪水警報」を発表しています。

この時期の河川は流れが速く水も冷たいので、暖かな天気の良い日であっても、川遊びなどで不用意に川に近づくのは危険です。

また、気象庁のホームページでは天気予報等で用いる用語を解説していますので、ぜひご覧ください。



気象状況・天気予報の確認先 稚内地方気象台(電話:0162-23-2678)

※稚内地方気象台ホームページ URL <http://www.jma-net.go.jp/wakkanai/index.html>

※問い合わせ先 稚内地方気象台(電話:0162-23-2679)

二月定例俳句会

幌延ほおずき俳句会

うとうと冬眠に似し長寿眉

横山 貞雄

冬眠に縄かけられず山師かな

熊谷千恵子

我らにも冬眠招く大嵐

富樫とも子

抜けがらも冬眠せしか寺の隅

佐藤 光朗

冬眠の夢は大きく保育園

三浦 宮吉

冬眠を覚めて土偶の長らえし

田中 徹男



幌延町営住宅使用料等の不適正な事務処理のお詫びについて

町営住宅の家賃について、一部入居者に対し、誤った家賃算定を行い徴収していたことが判明しました。

原因は、家賃を算定するシステムで必要な更新作業が行われていなかったため、平成21年度より7年間にわたり、誤った家賃算定が行われていたものです。

過誤徴収の影響額は、

- ・本来家賃より過小に徴収していたもの 73世帯 9,717,700円
- ・本来家賃より過大に徴収していたもの 24世帯 500,100円

これまで家賃を多く徴収していた世帯につきましては、早急に還付手続きを進めさせていただきます。

また、町営住宅駐車場使用料の徴収業務を怠っていたことも判明しました。

なお、この他の不適正な事務処理とあわせて、関係職員の処分の結果を決定次第公表いたします。

この度は、町民の皆様大変なご迷惑をおかけし、町の信頼を大きく失墜させましたことについて、深くお詫び申し上げます。失われた信頼は簡単には回復できませんが、一刻も早く回復するよう、職員一丸となって取り組んでまいります。

幌延町長 野々村 仁